

# 1 概況

**総合指数**は平成22年を100として99.7となり、前年比は0.4%の下落となった。

**生鮮食品を除く総合指数**は99.6となり、前年比は0.4%の下落となった。

**食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数**は99.0となり、前年比は1.0%の下落となった。

## 1-1 近年の総合指数の動き

和歌山市の年平均総合指数は、平成10年の102.7を最高として、その後下落傾向に転じた。平成14年は、生鮮食品、被服及び履物などの値下がりにより1.5%の下落となり、過去最高の下落幅となった。平成15年は、生鮮食品、被服及び履物などの値下がりにより0.6%の下落となった。平成16年は、家庭用耐久財、教養娯楽用耐久財などの値下がりにより0.2%の下落となった。平成17年は、灯油価格が大幅に値上がりしたが、引き続き家庭用耐久財、教養娯楽用耐久財などが値下がりしたことにより0.5%の下落となった。

平成18年は、引き続き灯油価格が大幅に値上がりしたほか、7月のたばこ税の税率引上げに伴う諸雑費の値上がりなどにより0.3%の上昇となり、平成10年以来、8年ぶりに総合指数が前年比で上昇した。平成19年は、果物の大幅な値上がりに加え、魚介類や調理食品の値上がりにより0.6%の上昇となった。平成20年は、灯油などのエネルギーの価格が大幅に値上がりしたほか、穀類、油脂・調味料、菓子類などの食料の値上がりにより1.7%の上昇となった。

平成21年は、灯油価格が大幅に値下がりしたほか、ガソリン、教養娯楽用耐久財が値下がりしたことにより0.6%の下落となり、平成17年以来、4年ぶりに総合指数が前年比で下落した。平成22年は、10月のたばこ税の税率引上げなどに伴い諸雑費が上昇した一方で、4月からの高校授業料無償化の影響により教育が大幅に下落したほか、教養娯楽用耐久財や家庭用耐久財などの値下がりにより、総合指数は0.2%の下落となり、前年に引き続き2年連続での下落となった。

平成23年は、ガソリン、灯油価格の値上がりにより、交通・通信、光熱・水道が上昇となったが、液晶テレビなどの価格下落により教養娯楽耐久財が大幅に下落となったほか、家庭用耐久財の値下がりにより、総合指数は0.4%の下落となった。

図1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

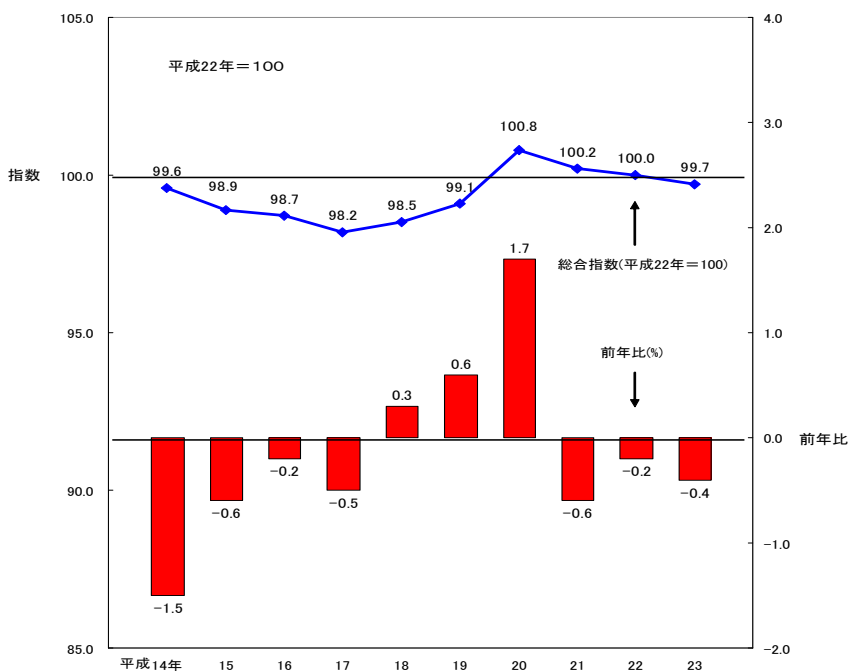


表1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

年	総合指数 (平成22年=100)	前年比 (%)
平成14年平均	99.6	-1.5
15	98.9	-0.6
16	98.7	-0.2
17	98.2	-0.5
18	98.5	0.3
19	99.1	0.6
20	100.8	1.7
21	100.2	-0.6
22	100.0	-0.2
23	99.7	-0.4

表2 平成23年の主な項目の変化率

項目	前年比 (%)
総合	-0.4
生鮮食品を除く総合	-0.4
持家の帰属家賃を除く総合	-0.1
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	-0.1
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	-1.0

註)前年比は各基準年の公表値による。(以下同じ)

図2 総合指数の月別の動き

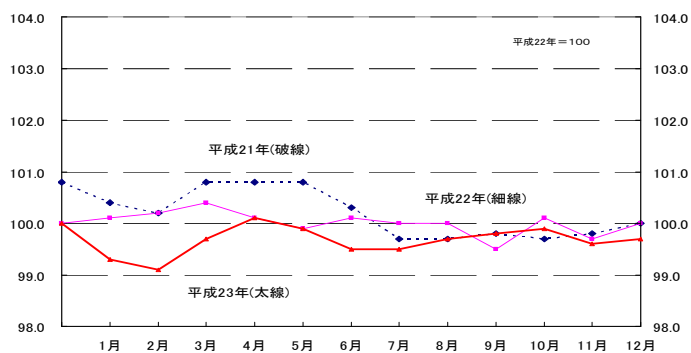


図3 生鮮食品を除く総合指数の月別の動き

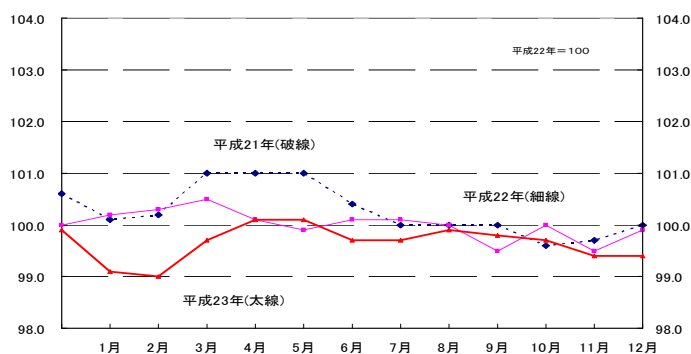
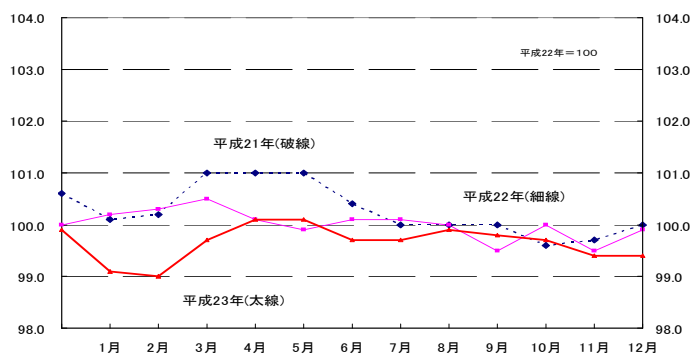


図4 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の月別の動き



## 1-2 10大費目指数の動き

平成23年の10大費目指数の動きを前年比で見ると、上昇したものが3費目、下落したものが7費目であった。

下落幅がもっとも大きかったのは**教育**で、3.0%下落した。ついで**家具・家事用品**が2.9%、**被服及び履物**が2.5%、**教養娯楽**が1.7%、**住居**が1.4%、**保健医療**が0.4%、**食料**が0.2%の下落となった。

一方、上昇した費目をみると、**諸雑費**が3.8%、**光熱・水道**が2.1%、**交通・通信**が1.1%の上昇となった。

10大費目の動きを平成23年総合指数の前年比に対する寄与度で見ると、住居が-0.32で総合指数の下落に最も大きく寄与しており、ついで教養娯楽、家具・家事用品、被服及び履物、教育、食料、保健医療の順となっている。

図5 10大費目の前年比

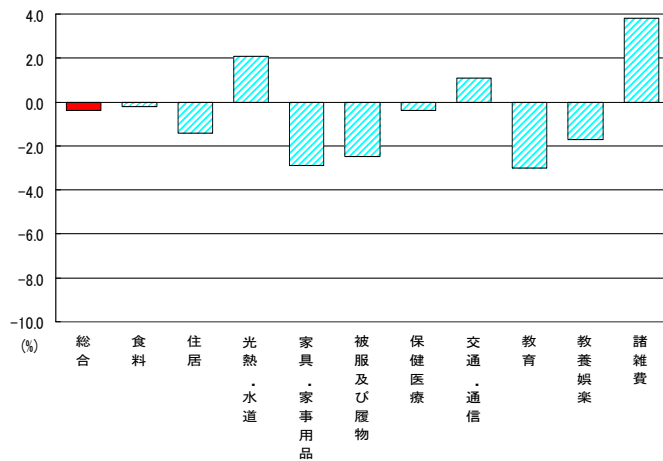


表3 10大費目の前年比及び寄与度

	前年比	寄与度
総合	-0.4	-0.30
食料	-0.2	-0.03
住居	-1.4	-0.32
光熱・水道	2.1	0.15
家具・家事用品	-2.9	-0.10
被服及び履物	-2.5	-0.09
保健医療	-0.4	-0.02
交通・通信	1.1	0.13
教育	-3.0	-0.07
教養娯楽	-1.7	-0.20
諸雑費	3.8	0.20

図6 10大費目の寄与度

